

岡山県真庭市 市章デザイン案

天



地

デザインの趣旨：

緑色は地域の豊かな自然空間、肌色は人間と大地、9つの白色の物体は9町村を象徴します。デザインには2つの意味があります。1つは、9つの物体を木に見立て、大地から栄養を吸収し伸び伸びと育つこと。1つは、9つの物体を矢印に見立て、住民が一体となり、外に向けて杜市の概念を発信し続けること。2つの意味より、人間と自然との共存を保ち、オンリーワンを目指す決意を市章に込めます。